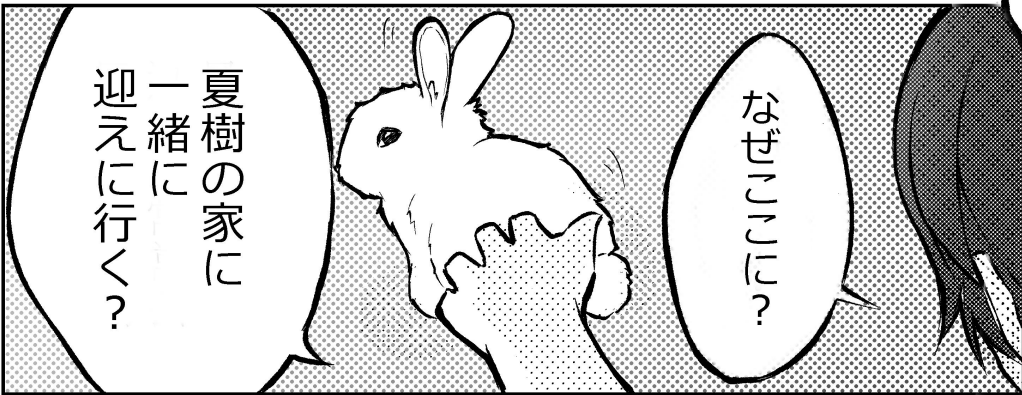
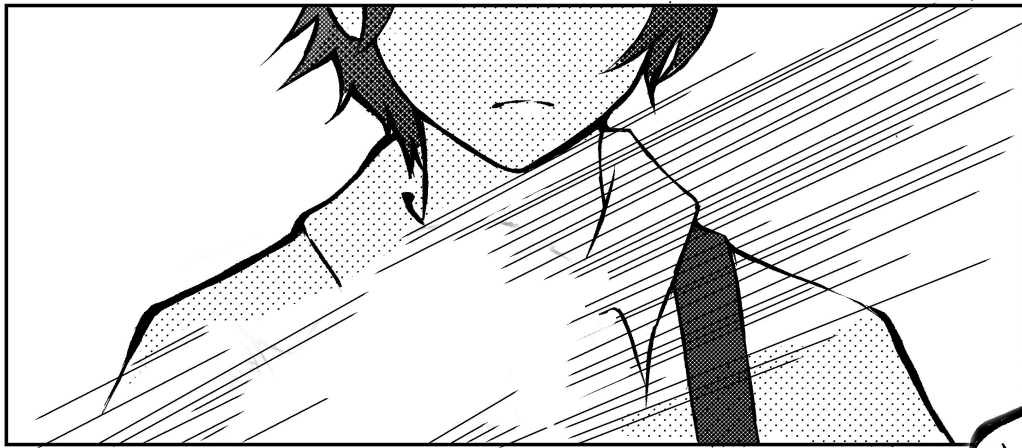
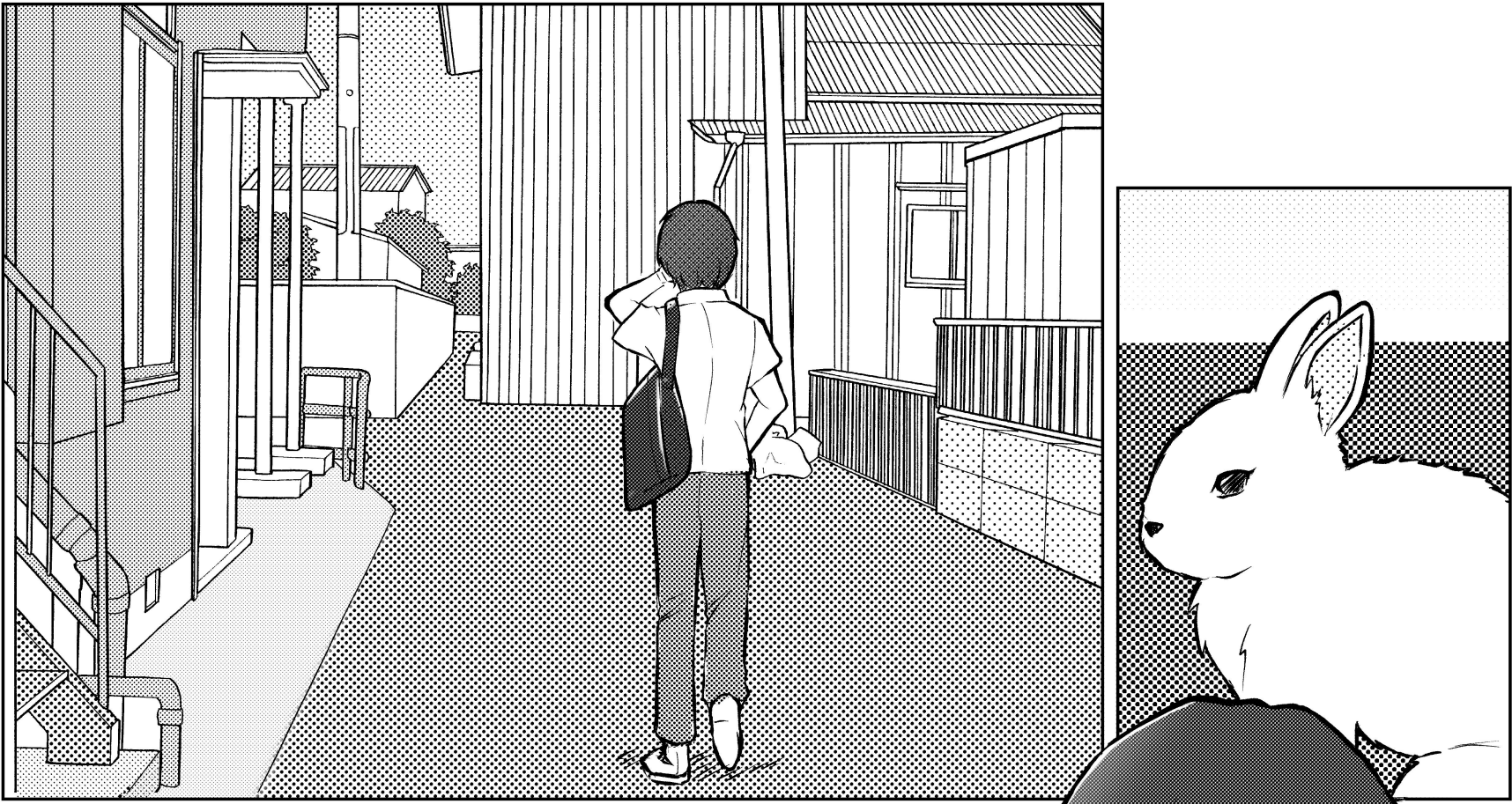
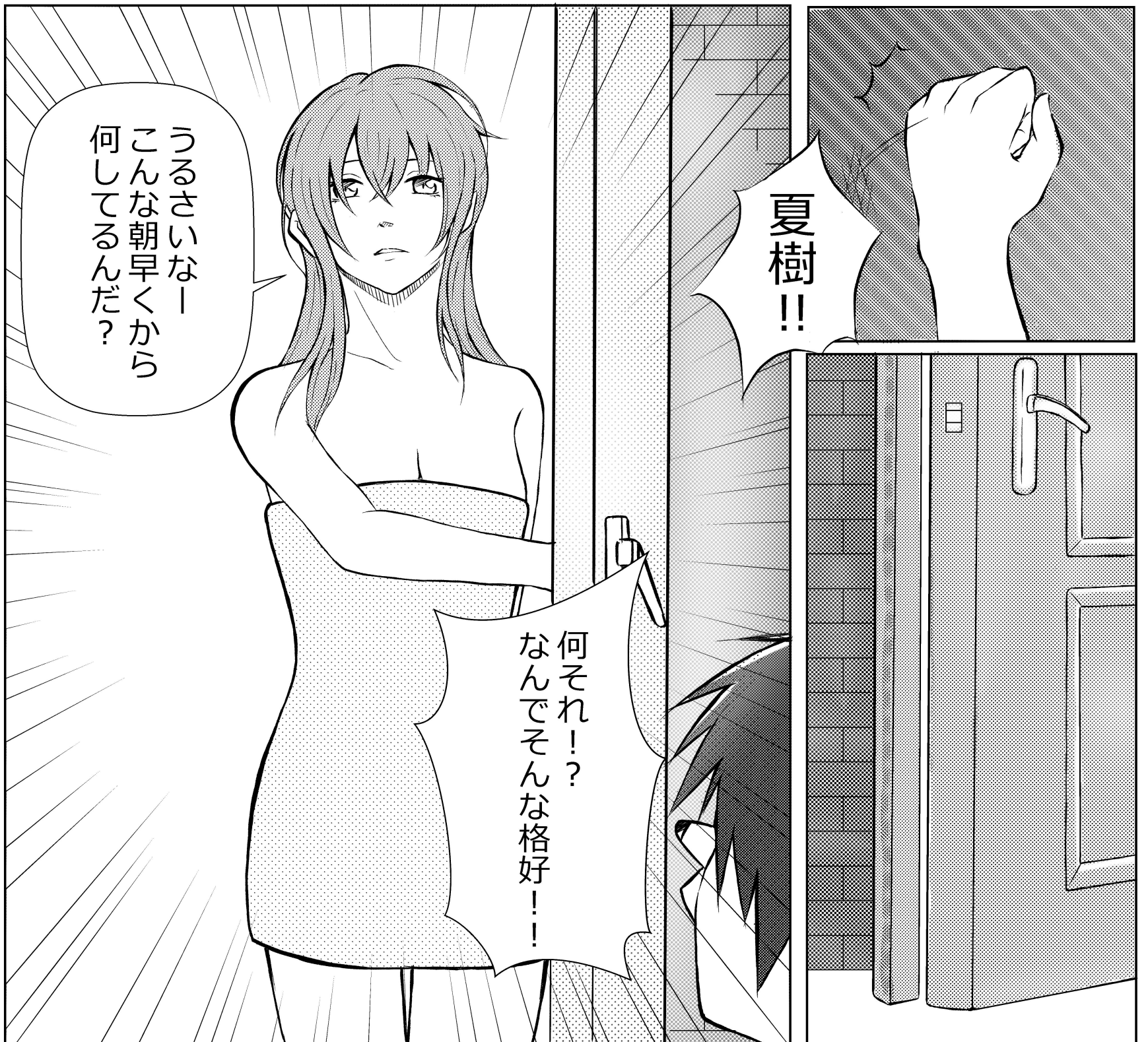
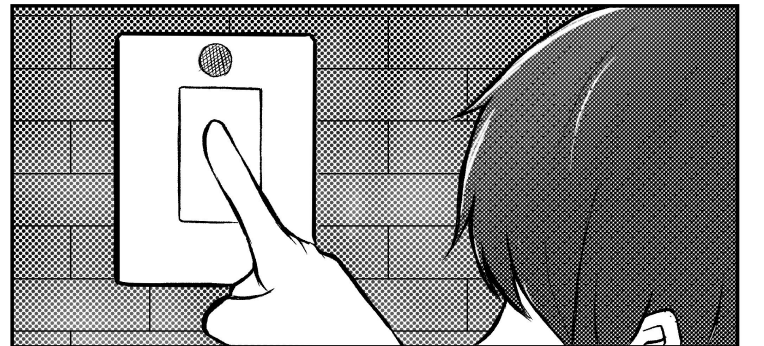
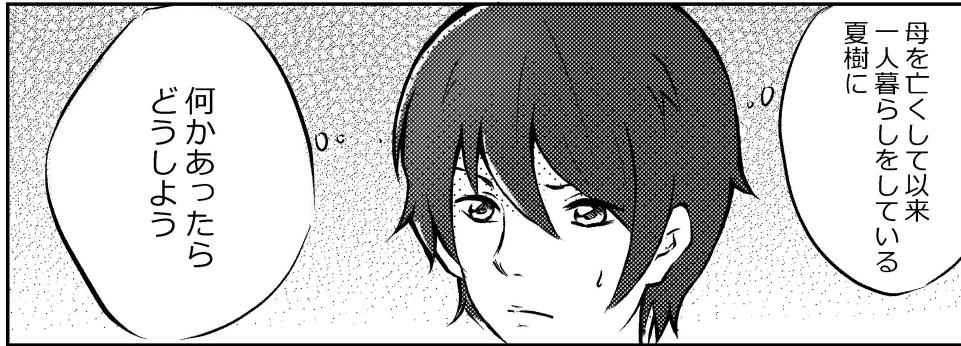
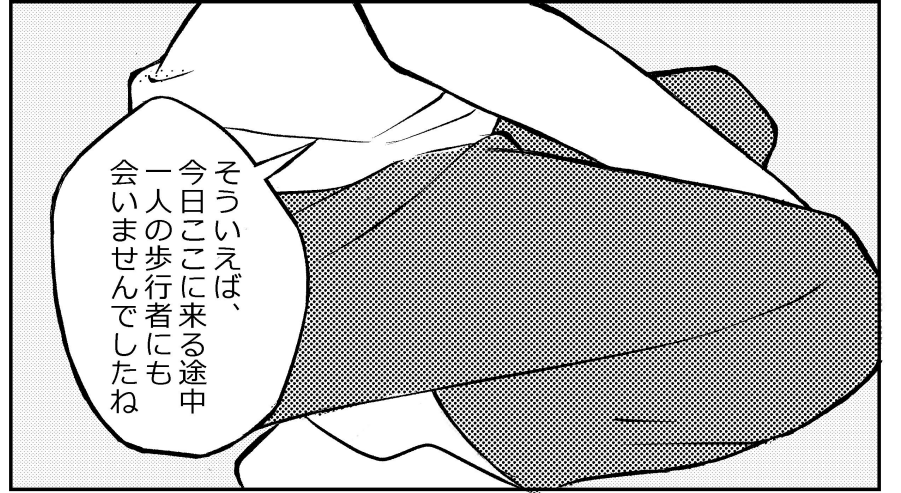
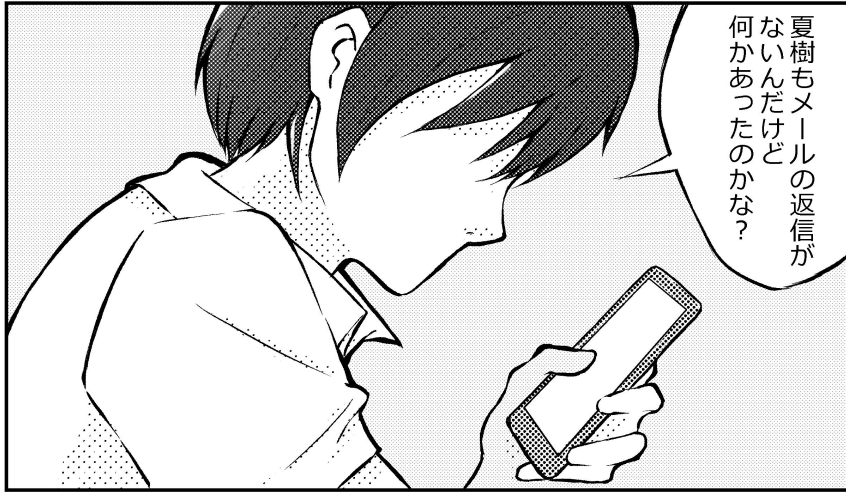


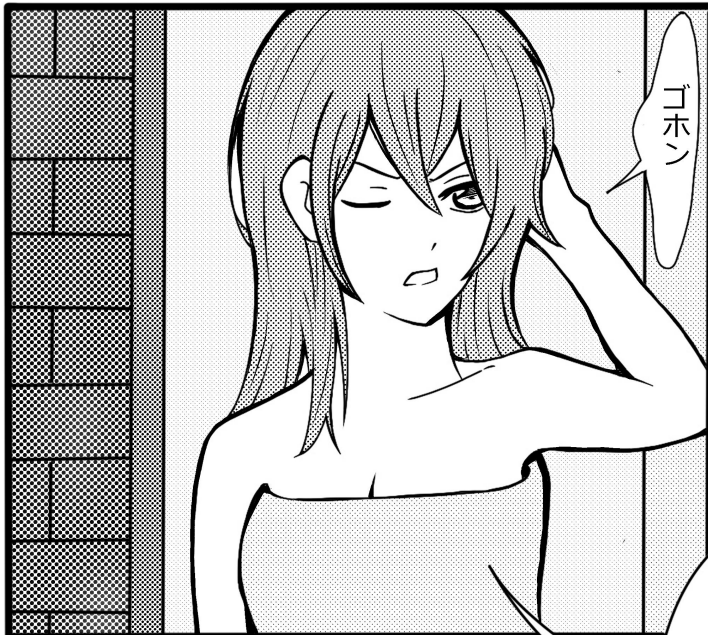
ペットの日



張咏安
1Mg-A





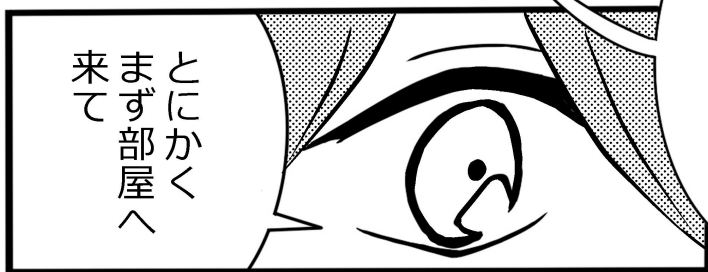


ゴホン



服を…
服を着てください

何をバカなことを
言ってるんだ
このエロウサーー



とにかく
まず部屋へ
来て



自分の恋人にまで
恥ずかしがるのか？
拓真

当たり前だろう！
だってあなたは
本物の夏樹でもないん
だから



ゴホン

いつ頃
気づいたのか？

ゴホン

初めてあなたを見たとき
なんてって
私は夏樹の彼氏なんだから
恋人を間違えるわけがない



玉ちゃん？

夏樹のモノマネの目的は
何ですか？
本当の夏樹と玉ちゃんは
どこにいるのか？



玉ちゃんは夏樹が
育てたウサギ

最近は病気で
弱っていたが
夏樹の大切なペットだった



不細工

性格悪い

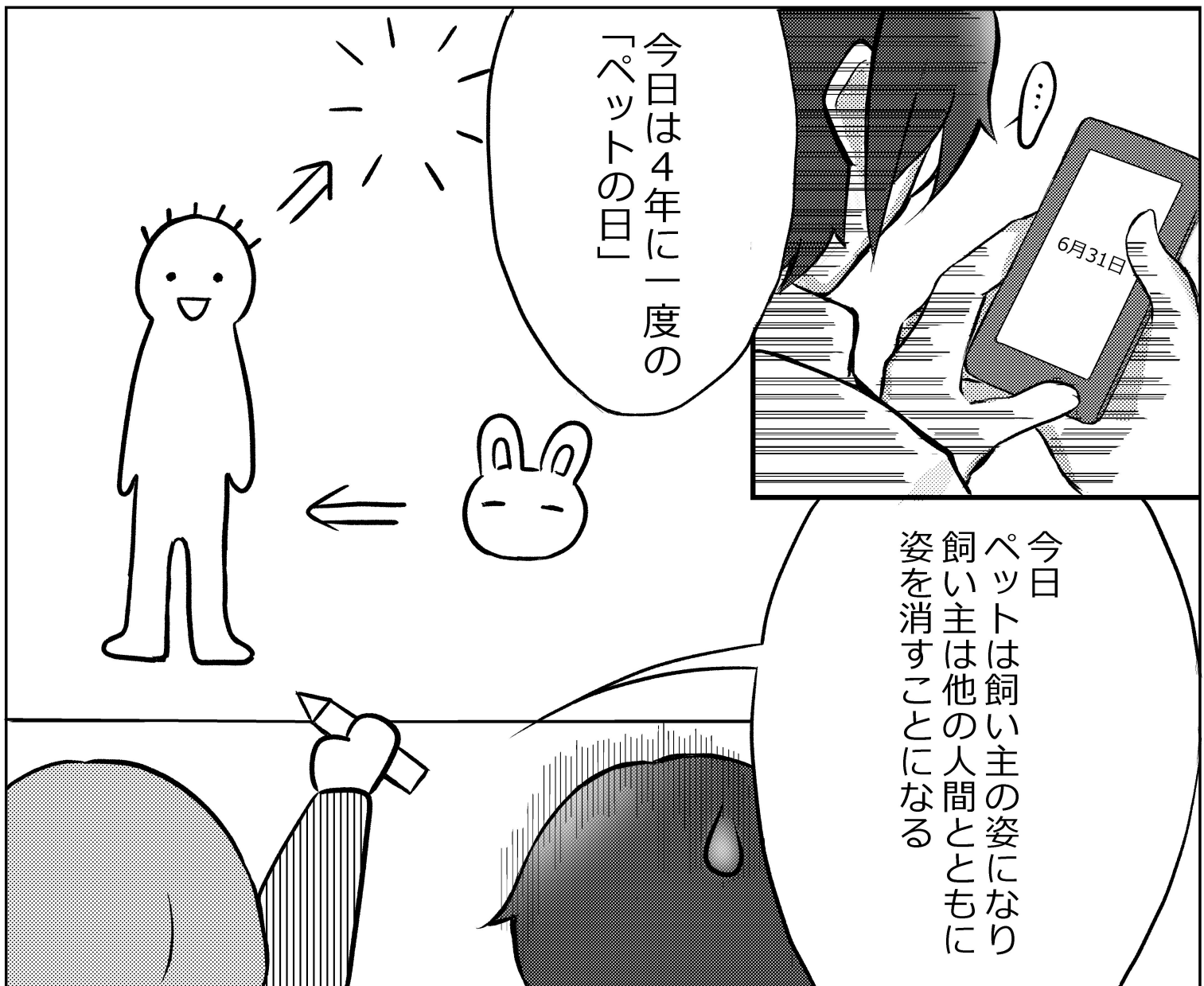
大食漢



もし
彼らに何かしたら
絶対に許さない

そっか

不細工で
性格悪くで
大食漢の私だけど
夏樹を絶対に傷つけさせないよ

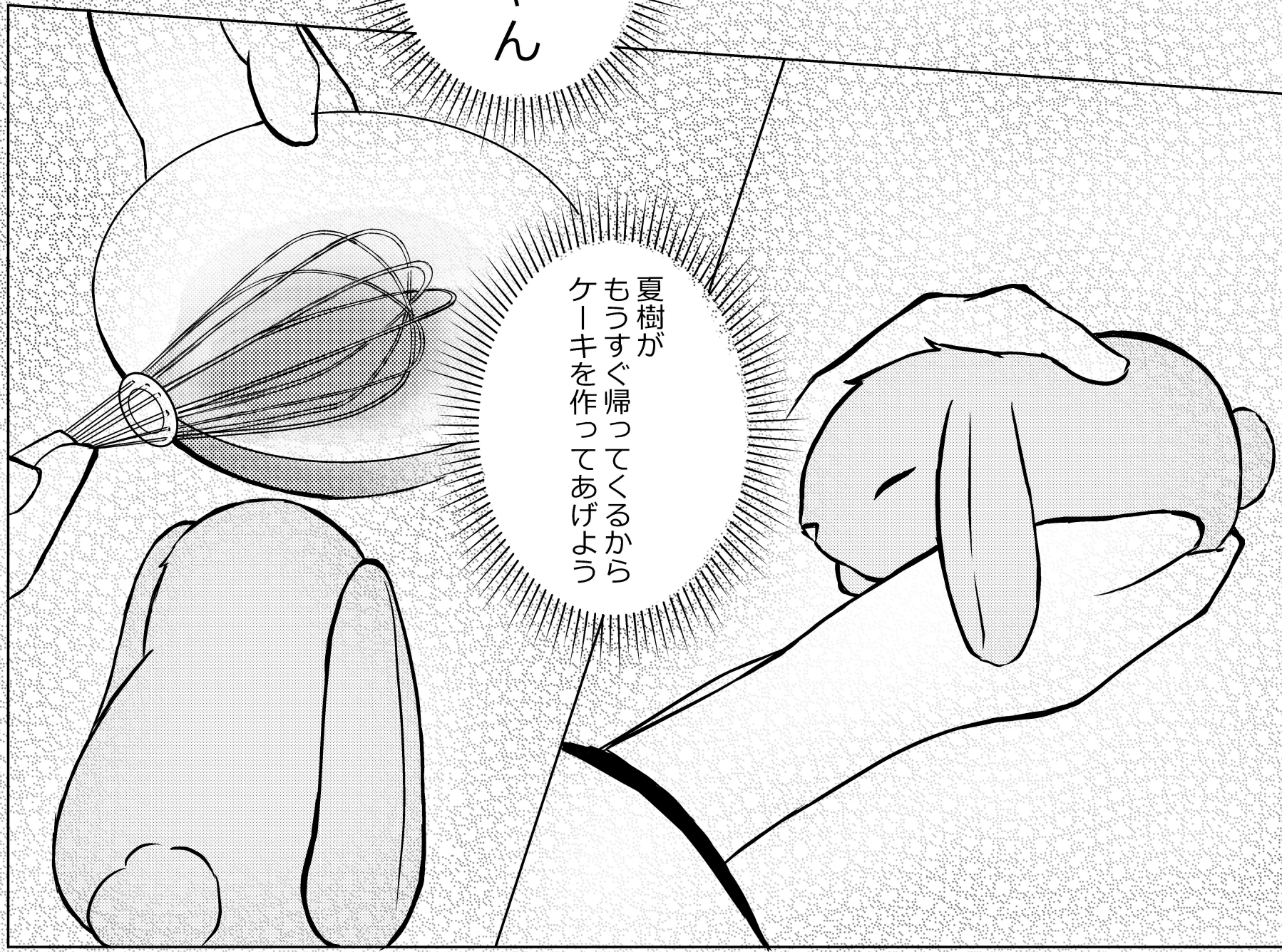






夏樹の母親がまだ
生きていた頃
学校から帰ってくる
夏樹のために
よくケーキを作っ
てくれた

玉ちゃん



夏樹が
もうすぐ帰ってくるから
ケーキを作っておけよう



ケーキを作る手順を
すべて記憶しているのに
自分の体を操ってケーキを
作ることができない！

あの

ケーキ作りのお手伝いが
できるような
頑張ります！



でもウサギはケーキを
食べられないので
一度も味わったことがない

すごく食べ
たいな



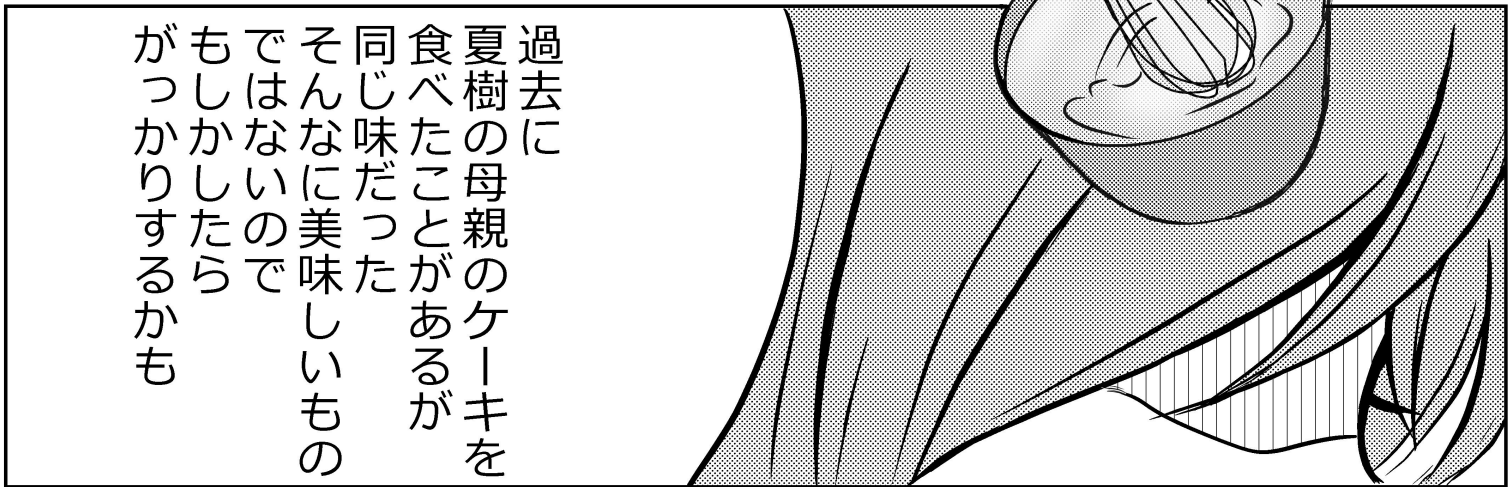
でも、
他人の彼女の姿で
そういう変な
ポーズをとるのは
やめてください！



手順は以上だ！
終わるまで
話しかけるな！

どっかん

ケーキはドアの外に
置いておきましたよ



過去に
夏樹の母親のケーキを
食べたことがあるが
同じ味だった
そんなに美味しいもの
ではないので
もしかしたら
がっかりするかも



いや
「おかえりなさい」
の味だ

その後
玉ちゃんは二度と口を
利かなくなり
私はそのまま家に
帰りました

翌日
目を覚ますと
すべてが元通りに
なっていました

あの日のことは
夢のようで
誰にも言えなかった

その1カ月後
玉ちゃんは
亡くなった

夏樹は母の墓の隣に
玉ちゃんを埋葬し、
あの日の玉ちゃんと同じ姿で
ずっと丸まったままだった

